

臨時レポート

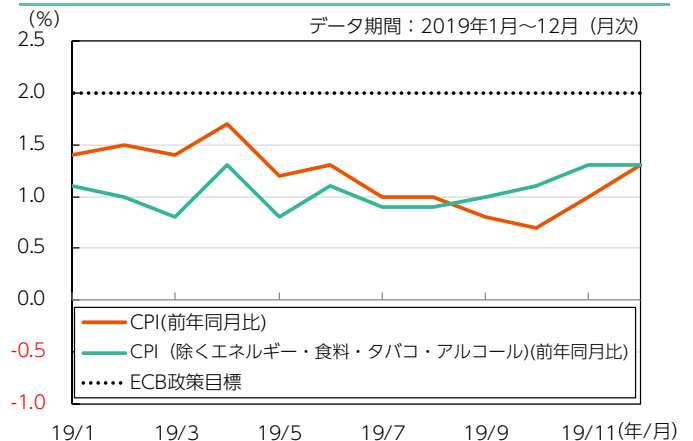
2020年最初のECB理事会で現状維持

予想どおり政策金利の据え置きを決定

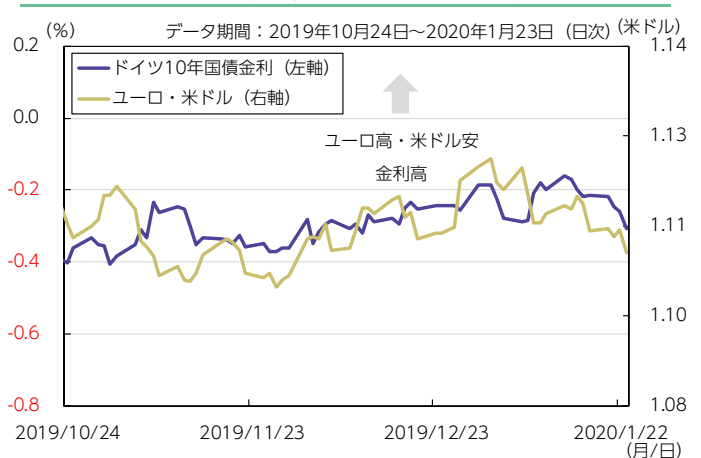
- ▶ 2020年最初の理事会で、欧州中央銀行(ECB)は市場の予想どおり政策金利の据え置きを決定。
- ▶ 予定されていた「金融政策の戦略検証」の概要が示され、2020年末までに検証結果が公表される。物価上昇率目標の妥当性など検証結果に市場の注目が集まる。

- ECBは1月23日の定例理事会で、主要政策金利を0.00%、預金ファシリティ金利(3つある政策金利の1つで金融機関がECBに預け入れる準備額の金利)を-0.5%の現状維持としました。フォワードガイダンス(将来の金融政策を約束する手法)の文言についても変更はありませんでした。ラガルド総裁は記者会見で「物価上昇率に緩やかな増加を示す兆候がある」と発言しました。
- 17日に欧州連合統計局(ユーロスタット)から発表されたユーロ圏の消費者物価指数(CPI)<2019年12月改定値：前年同月比>は+1.3%と前月より0.3ポイント上昇、ECBが重視するエネルギー・食料・タバコ・アルコールを除く指数<同>は+1.3%と前月から横ばいとなりました。政策目標を下回る状態が続いています(図表1)。
- 足元の主なユーロ圏経済指標を確認すると、2日に公表されたユーロ圏の2019年12月製造業PMI(購買担当者景気指数：改定値)は、46.3と前月から0.6ポイントの低下となりました。低下傾向に歯止めがかかったと見られていた前月結果から再び低下しました。ユーロ圏製造業の景況感悪化が懸念されます。一方で9日にユーロスタットから発表されたユーロ圏の失業率(季節調整済み：2019年11月)は7.5%と同年10月から横ばいとなりました。前年同月比で0.4ポイント低下しており、雇用環境の堅調さが示される結果となりました。
- 米中貿易協議進展などから景気回復が期待される中、ECBの経済環境見通しに概ね変更がなかったことが、市場ではややハト派(金融緩和推進派)的と捉えられ、23日のドイツ債券市場は金利が低下(価格は上昇)し、為替は対ドルでユーロが売られました(図表2)。
- 予定されていた「金融政策の戦略検証」の概要が示され、金融政策ツールや市場とのコミュニケーションなどが検証項目とされました。長期に亘る

図表1：ユーロ圏消費者物価指数(CPI)



図表2：ドイツ10年国債金利とユーロ・米ドル



出所) 図表1～2はブルームバーグデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

金融緩和政策にもかかわらず、上昇基調とならない物価について2%弱とする物価上昇率目標は妥当かどうかなど、どういった検証結果となるのかに市場参加者の注目が集まっています。検証結果は2020年末までに公表するとし、ラガルド総裁からは11月もしくは12月には結果がまとまることを期待するとの発言がありました。一部市場関係者は検証結果が公表されるまで、大きな金融政策の変更はないとの見方を示していますが、外部環境の変化なども踏まえ、今後のECBの動向を注視していく必要があるものと思われます。

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>